

■事業者向け 児童発達支援・放課後等デイサービス評価表 集計結果

事業所名:こどもサポート広場minatos網島店

回答期間:2022/1/10~31 公表日:2023/3/31

大項目	設問	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	・定員10名に対する基準を満たしつつ、時間差で個別療育を提供しているため、児童一人当たりでは限られたスペースを広く使えていると考えている。
	2. 職員の配置数や専門性は適切であるか	1	3	2	・今後引き続き有資格者や経験豊富な指導員を増やし、より様々な視点で支援を提供することを目指す。
業務改善	3. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	3	1	・現在チェックリストや進捗確認表などのツールを作成中で、順次運用を開始している。令和5年6月までに運用体制を整える予定。
	4. 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者当の意向等を把握し、業務改善につなげているか	2	2	2	・開所1年経ったため、今回初めて保護者向け評価表、自己評価表のアンケートを実施している。
	5. この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	3	1	・ホームページにて令和5年3月中に公開予定。
	6. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	2	・個人でも継続して研修に参加していく。 ・現状はe-learning、書籍、OJTのみのため今後所内勉強会や外部研修などを取り入れたい。継続的に学びを深められる仕組みを検討中だが、選定に時間がかかっている。
適切な支援の提供	7. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	5	1	0	
	8. 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	4	1	・フォーマットをより効果的に運用できるよう、今後の検討課題としている。令和5年6月までに確立させたい。
	9. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	4	1	・1対1の個別療育のため、基本は担当指導員個人が行っているが、適宜指導員間や児発管含めて相談している。
	10. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	2	1	・プログラム立案の際は、必ず過去の支援記録を確認した上で検討している。 ・良いアイデアは職員間で共有し合っている。
	11. 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2	1	・特に注意すべき点、特別な配慮が必要なお子さんについては事前に共有・打ち合わせを行なっている。支援内容は事前にシステムに登録しているため全員が確認できるようになっている。

大項目	設問	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	12. 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	3	1	・終礼時に申し送りを行っている。 ・個別療育で支援の開始・終了時刻に差があるため、児発管と担当職員や、時間の重なっている職員同士では適宜様子を共有している。また、支援記録はシステムに登録されたものを全員が確認できるようになっている。今後共有の時間を増やしたい。
	13. 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	3	1	・過去の支援記録を振り返って支援の検証・改善につなげている。 ・正しく、わかりやすく記録を残すよう意識している。
	14. 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	
	15. ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	4	0	・主に自立支援、創作活動、余暇活動の組み合わせで提供している。地域交流の機会については、個別療育という形態上難しいと感じるが感染症が収まれば検討していきたい。
関係機関や保護者との連携	16. 保育所、幼稚園、認定こども園、通所支援事業所や、在籍する学校との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	1	・弊所からの積極的な関わりは行なっておらず、保護者さまよりご希望があった場合に連携を行っている。
	17. 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	3	・連携を行っていききたいと考えているが、具体的にどのような形が良いのか、どのようにして行っていくのか指定権者から示されていないため、施設として模索中。
	18. (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	0	・可能な限り参加している。
	19. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・振り返りの時間に指導員が直接保護者さまとやり取りしている他、療育中に児発管や管理者がお話を伺うこともある。予約ありの面談枠につき、令和5年3月中に所内の掲示板にて案内する。
	20. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	2	・研修や講演という形はとっていないが、振り返りの時間にいただいたご質問に回答したり助言を行なっている。
保護者への説明責任等	21. 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	・契約時に管理者から説明している。待合室に運営規定等を自由に閲覧できるファイルを置いている。
	22. 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	2	0	・振り返りの時間にいただいたご質問に回答したり、助言を行なっている。 ・不明点は所内で共有し、適切にお答え出来るよう取り組んでいる。
	23. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・今後利用者へアンケートを実施し、ご希望が多かった場合に実施を検討している。

大項目	設問	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	24. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	・苦情受付窓口、苦情解決責任者を設置し、苦情受付体制を整えている。体制については契約時に説明している。令和5年3月中に、待合室にも掲示予定。
	25. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	2	・ポータルサイトのブログやwebサイトにて活動内容の発信や長期休暇等事務連絡を掲載している。
	26. 個人情報に十分注意しているか	4	1	1	・利用者からは個人情報取扱同意書をいただき、社員へは入社時に秘密保持誓約書に署名いただいている。 ・個人ファイルは鍵付き書庫に入れ保管している。
	27. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・お子さん、保護者いずれも、配慮が必要な方には適切な方法で対応している。
非常時等の対応	28. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	・マニュアルは策定しており、待合室にて自由に閲覧可能なファイルに入れている。 ・職員へは定期的に研修・訓練を行う。
	29. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	0	3	3	・避難訓練は所轄の消防に相談したところ職員のみで実施可であったため、職員のみで実施している。今後実施した際はブログ等で周知していく。
	30. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	3	2	・虐待防止委員会の設置、虐待対応窓口を設置し全体へ周知している。また、自治体の通報先を施設内に掲示している。 ・法人全体で虐待防止研修を実施済み。 ・今後も定期的な研修、虐待防止チェックリストを作成するなどして予防に努める。
	31. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	3	3	0	・現状対象者はいないが、いらした場合は対応する。
	32. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	5	1	・全利用者に対しおやつを含む食事の提供は行なっていないが、小麦粉粘土やゴム製品などを使用する場合もあるため事前に保護者にアレルギー有無を確認している。医師の指示書はいただいている。
33. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0	・現状データで保管をしているが、所内で書面でのファイリングを希望する声が多かったため、令和5年3月より書面での保管とした。	